

プラズマ・核融合学会誌

第83巻第4号

2007年4月

小 特 集	材料プロセス用フルオロカーボンプラズマ -現状と展望-	
	1. はじめに	堀 勝 317
	2. プラズマエッチング装置技術開発の経緯, 課題と展望	関根 誠 319
	3. フルオロカーボンプラズマのモニタリング	辰巳哲也 325
	4. フルオロカーボンプラズマのエッチングメカニズム	根岸伸幸, 伊澤 勝 330
	5. フルオロカーボン分子の電子衝突励起過程と原子・分子データベース 田中 大, 星野正光, 加藤太治, 村上 泉, 加藤隆子	336
	6. MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)製造プロセスにおける フルオロカーボンプラズマ	林 俊雄 341
	7. 環境調和型ゼロエミッション・リサイクルナノエッチングプロセスの開発	高橋俊次, 堀 勝 346
	8. フルオロカーボンプラズマCVDを用いた低誘電率薄膜の作製	白藤 立 350
	9. フルオロカーボンプラズマを用いたナノ構造体の形成 平松美根男, 堀 勝, FAVIA Pietro, D'AGOSTINO Riccardo	356
	10. おわりに	平松美根男 361
講 座	高速プラズマ流と衝撃波の研究事始め	
	4. 宇宙における高速流と衝撃波研究の最前線	
	4.1 地球バウショックの衛星観測と遷移層の非定常性	岡 光夫, 寺沢敏夫 367
	4.2 太陽フレアにおける高速流とスローショック	草野完也 372
	4.3 宇宙ジェットと高速プラズマ回転流の謎	小出眞路, 柴田一成 378
	4.4 ホーキング輻射の謎と遷音速流による模擬実験	奥住 聡, 阪上雅昭 387
レビュー論文	液体Liブランケット用セラミック被覆材料の照射下電気絶縁特性 田中照也, 室賀健夫, 四竈樹男, 土屋 文, 鳴井 實, 西谷健夫, 飯田敏行, 佐藤文信, 池田稔治, 鈴木晶大	391
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	397
本 会 記 事	2007年度カレンダーの写真提供元について/学会賞候補者の募集	397
インフォメーション	398
	幅広いアプローチ活動だより(2) 【人事公募】	
Plasma & Fusion Calendar	399

表紙の絵

SPIRIT コンセプトのための数値計算で関数から得られたプラズマ合体現象. 合体実験は既に東京大学, プリンストン大学, スワースモア大学等の実験室で実証されている. (Masaaki YAMADA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.2, 004 (2007). <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので, 本誌に掲載された著作物を複写したい方は, 同協会より許諾を受けて複写してください. ただし, 日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません.(社外頒布用の複写は許諾が必要です)権利委託先: 学術著作権協会 Tel 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお, 著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は, 学術著作権協会では扱っていませんので, 直接発行団体へご連絡ください.
また, アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は, 次の団体に連絡してください,

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)